

R2 講評（昆虫）の部

◎ 標本のつくり方がよくなってきている。も
う少し指導をしたら、もっと良くなる作品が
ある。

○ 低学年の中に良い標本がふえてきている。
もう少し指導をしたら、さらに良くなると思
われる。

○ コロナ渦の中でよくがんばって採集してい
た。

△ 標本ラベルの大きさ→もう少し小さく
ラベルの位置→針の中間に

R2 講評（ 貝 ）の部

○ 今年は特にすばらしい作品が大変多く、審査に苦勞しました。

○ 異常気象やコロナの中、このように充実した作品を見られたことは感激でした。

◎ 記録もしっかりとなされて良かったです。

◎ 陸貝（カタツムリなど）入れた作品が少ないのが残念でした。海・川・陸と入れるとよいと思います。来年も継続しての出品をお待ちしております。

R2 講評（植物）の部

◎ 1年を通して採集していて、花や実の時期を
とらえた作品に仕上がっていました。

◎ 台紙いっぱいにはりつけられた標本が見ら
れました。

◎ 標本の作り方がとてもていねいで、心のこ
もった作品が多かったです。

◎ 花や葉の生の色がよく出ており、アケビな
どの実も工夫して、よく乾燥させていました。

△ 目録だけではなく、ラベルにも採集者名や
採集場所を記入しましょう。また、ラベルは右
下に貼りましょう。

R2 講評（ 岩石 ）の部

今年には野外での活動に制限がある中でしたが、いろいろな場所で採集し、多くの種類の岩石がそろっていました。とてもよい事だと思います。

今回の標本を審査し、「こういう所に気をつけるともっとよくなりますよ」というアドバイスを3つします。

① 1つ1つの岩石の特徴をきちんと表現できるように、形や大きさをそろえ、一番よいと思う面を見せるようにしましょう。

② 鹿児島には、多くの種類の岩石があります。あらかじめ、どんな所に、どのような岩石があるかを調べてから採集しましょう。

③ 学年にも異なるのですが川原で拾ったものはどこから流れてきたものか分かりませんので、極力、もとそこにあった岩石を採集するようにしましょう。以上のことを参考にさせていただいて、来年も楽しい標本づくりにチャレンジしてください。